

平成 20 年 8 月 7 日

各 位

会社名 国際石油開発帝石ホールディングス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 黒田 直樹  
コード番号 1605 東証第 1 部  
問い合わせ先 広報・IR エグゼクティブ・マネージャー 宮本 修平  
電話番号 03-5448-0205

### 西オーストラリア州沖合 WA-344-P 鉱区でのガス・コンデンセートの発見について

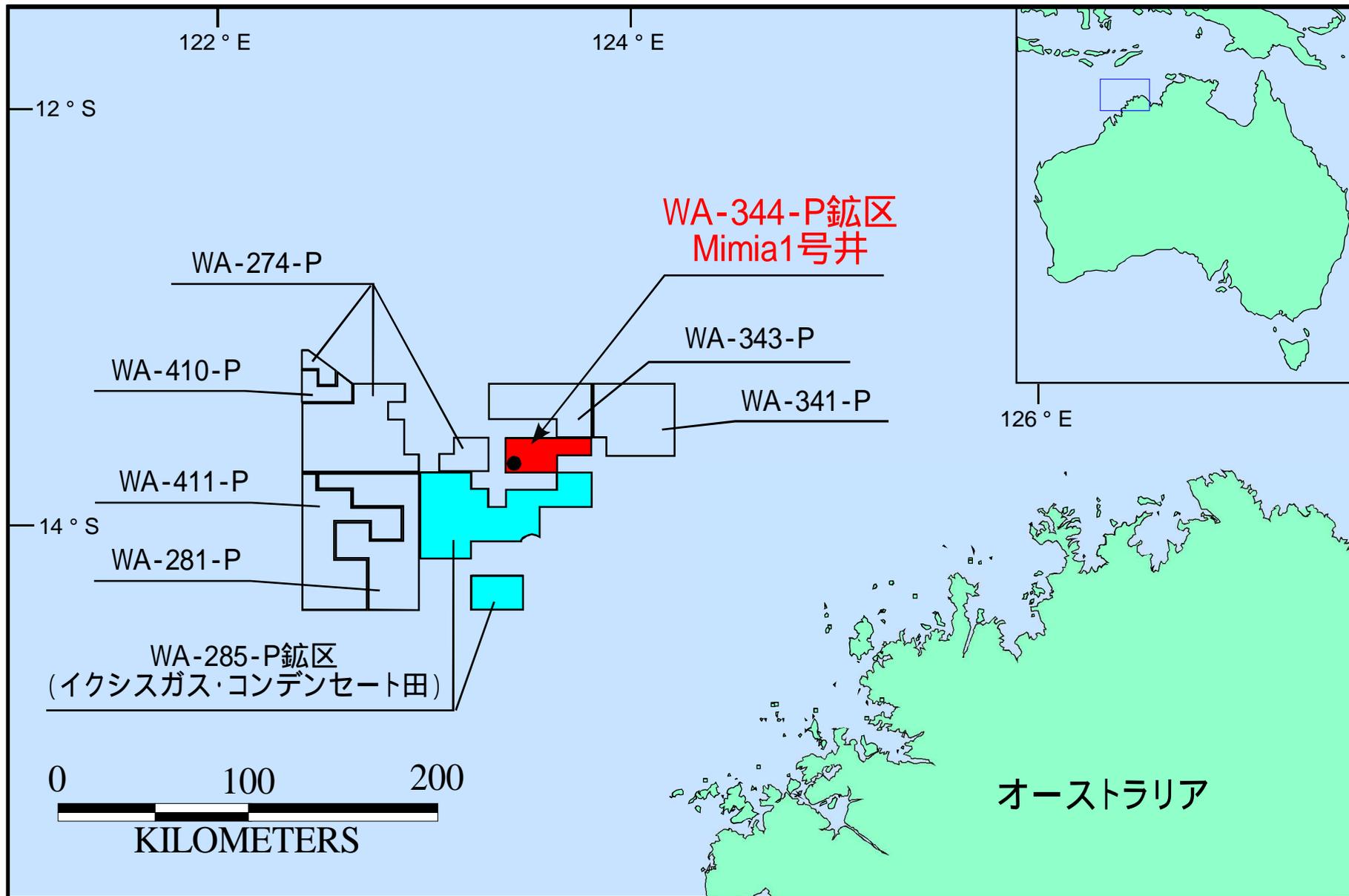
当社が子会社インペックス西豪州ブラウズ石油株式会社を通じてオペレーターとして権益を保有しております西オーストラリア州沖合 WA-344-P 鉱区プロジェクトにおいて、試掘井 Mimia（ミミア）1 号井を掘削し、天然ガス・コンデンセートの発見に成功いたしましたので、お知らせいたします。

Mimia1 号井は、WA-344-P 鉱区内の水深 254m に位置し、掘削の結果約 72m の天然ガス層を発見し、生産テストで天然ガス・コンデンセートの存在を確認いたしました。今後、テストで得られたデータ等の解析を進め、パートナーとともに商業開発の可能性を検討してまいります。なお、同社では WA-344-P 鉱区の南西約 20km に位置する大規模なイクシスガス・コンデンセート田の開発を LNG プロジェクトとして立ち上げるために準備作業を実施中であり、同ガス・コンデンセート田とのシナジー効果を含め評価・検討する予定です。

本鉱区の権益保有者は、60%の参加権益を保有しオペレーターであるインペックス西豪州ブラウズ石油株及び 40%の参加権益を保有するフランスの TOTAL であり、両社は 2007 年に権益を取得しました。

当社グループは、西豪州ブラウズ堆積盆海域において、上記の WA-344-P 鉱区に加えて、イクシスガス・コンデンセート田を含む WA-285-P 鉱区において 76%（オペレーター）の権益を有する他、WA-341-P、WA-343-P では 60%（オペレーター）、WA-274-P、WA-281-P、WA-410-P で 20%、WA-411-P で 26.6%の権益を有しております。当社グループは、これら西豪州ブラウズ堆積盆海域での事業のみならず、オーストラリアの各有望地域での原油・天然ガスの探鉱開発を更に進めてまいります。

以上



WA-344-P 鉱区 Mimia 1 号井位置図